

# 緊急時の重要チェックポイント

危篤や逝去の場合には、限られた時間の中で、早急にそして適確に判断しなくてはなりません。精神的にも肉体的にも大変な中で、多くのことを決断するのはとても大変なことです。真っ先に考えなければいけないこと、いろいろな人と相談して決めて行くことなど様々ですが、トラブルに巻き込まれないためにも、順を追って冷静に決めていきましょう。

トラブルに巻き込まれないためにも冷静な判断が必要になります。限られた時間の中で、考えなければいけないことを緊急性が高い順にならべました。

1. ご遺体の安置場所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 斎場や葬儀社など他の場所
*お亡くなりになった後、ご遺体を何処に安置するのかということは、とても重要です。 マンションや集合住宅等の場合、ストレッチャーとってご遺体を載せて移動する車がエレベーターに入らないなど、ご自宅に安置することが物理的に不可能な場合もあります。	

2. ご遺体を搬送してくれる葬儀社へ連絡	<input type="checkbox"/> 決まっている決ま <input type="checkbox"/> 決まっていない
*決まっている場合は、すぐにお迎えに来てもらうように連絡しましょう。 ※1) 病院や警察等より、時間を指定されて急いで搬送しなければならないことがあります。必ず搬送費を確認したうえで、至急対応してくれる葬儀社へ搬送だけをひとまずお願いしましょう。	

3. お葬式の人数（親族や参列者など）	<input type="checkbox"/> 10名 <input type="checkbox"/> 30名 <input type="checkbox"/> 50名 <input type="checkbox"/> 70名 <input type="checkbox"/> 100名 <input type="checkbox"/> それ以上
人数がだいたいわかると、葬儀を行う場所もおおよその検討をつけることができます。 20名超えないとかあるいは50名超えないとか、その程度の把握でよいです。	

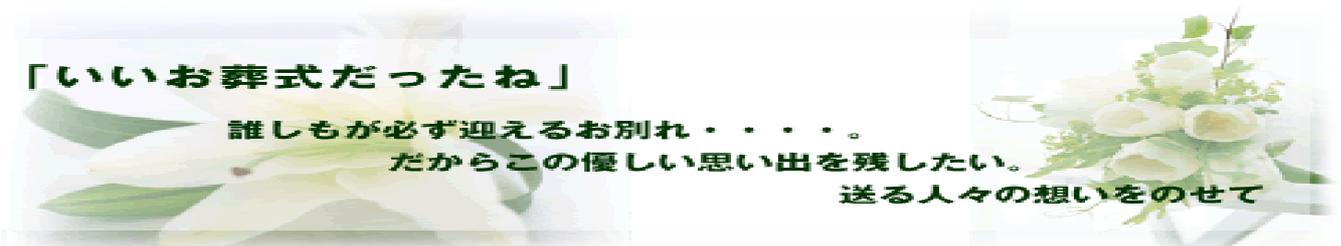
4. 葬儀の形式（宗教）	<input type="checkbox"/> 仏式 <input type="checkbox"/> 神式 <input type="checkbox"/> キリスト式 <input type="checkbox"/> 無宗教 <input type="checkbox"/> 決まっていない
本人らしさを大切にしたいものです。 無宗教の方でも、お坊さんに読経してもらうのであれば仏式になります。	

5. お葬式を行う場所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 斎場 <input type="checkbox"/> 集会場 <input type="checkbox"/> 寺院 <input type="checkbox"/> その他式場
日程を優先するのか場所を優先するのかで葬儀を行う場所もかわってきます。 お葬式の人数や、お葬式の形式を考慮して考えましょう。	

6. 宗教者へ連絡	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない
(宗教者名 ) (電話番号 )	
お付合いのある僧侶や牧師、神父がいらっしゃる場合は、至急連絡をとりましょう。葬儀の日程を決定する際に宗教者の都合もお尋ねします。	

7. お葬式をお願いする葬儀社へ連絡	<input type="checkbox"/> 決まっている	<input type="checkbox"/> 決まっていない
(葬儀社名 _____) (電話番号 _____)		
※2) お葬式をお願いする前にしっかりと要望(葬儀の種類)を伝えたくて、必要以上の追加金がない見積書をお願いします。検討してから依頼するのもひとつの方法です。		

8. お葬式にかかる予算(自分の考え)	およそ _____	万円位
葬儀社と打合せに望む際には、予算をある程度伝えておくことも大切です。		



株式会社 ウェルフェア



0120-353-294